

『平成19年度林業普及職員全体研修会』開催

平成19年度林業普及職員全体研修会が1月31日にエスポワールいわてにおいて開催されました。

研修会は、林業普及職員の資質向上を目的に毎年開催されており、各普及区域における普及活動の取組をテーマとした活動事例発表と中央研修等で得た知識・技術の伝達研修が行われましたのでお知らせします。


また、森林総合研究所東北支所の林雅秀氏から「ロジャース普及論と北海道の林業普及」と題し、特別講演がありました。

1 普及区代表発表会

県内の普及区域を4グループに分けて代表普及区から普及活動の状況について発表を行いました。

Aグループ（盛岡地方振興局）

平成19年度林業普及職員全体研修会  
「林道沿線の森林の団地化・集約化を図り間伐を推進」

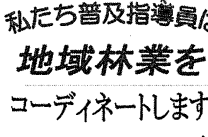


盛岡普及区(Aグループ)

地域が一体となった間伐の取組を推進するため、林道沿線を重点的に間伐の団地化・集約化に取組んだ。

Bグループ（県南広域振興局）

私たち普及指導員は  
地域林業を  
コーディネートします！



意欲ある森林所有者の育成・確保と経営回帰、森林所有者に代わって地域の森林を管理する、「地域けん引型経営体」の育成・確保を課題と捉え、普及指導員がコーディネーターとして役割発揮した。

Cグループ（千厩農林センター）

変わる森林組合  
—自らの力で、生まれ変わるために！—


地域けん引型経営体の支援  
(H18認定事業体 東磐井地方森林組合)

Cグループ 千厩農林センター 林雅博  
主任 林業普及指導員 三宅 真佐子

東磐井地方森林組合は、地域林業の担い手として補助金依存型の森林組合経営から脱却をしようとしている。地域経営プランの認定を契機として組合内部からの改革を誘導するため働きかけを行った。

Dグループ（久慈地方振興局）

県北沿岸振興対策「流域内のアカマツ材の流通・加工体制の構築」支援活動



Dグループ 久慈地方振興局 林務部  
上席林業普及指導員 松坂 竹志

流域内の県産材の需要拡大を図るため、アカマツ材について地域の森林所有者、製材業者、木材業者、工務店等に調査を実施し、ブランド化やPR活動によりマーケティングの強化を図った。

2 伝達研修

- (1) 低コスト作業路企画者養成  
(花巻総合支局 佐々木貴史)  
四万十式作業路は「ローカル技術」。考え方を活用し、岩手型に発展させる必要がある。
- (2) 高性能林業機械作業システム  
(林業技術センター 鈴木善之)  
林業機械の効率的活用には、事業ロットの確保、路網整備、作業システムが重要である。
- (3) 松くい虫被害対策の現状と課題  
(林業技術センター 小澤洋一)  
被害木の徹底駆除が重要。予防措置として「山そうじ」も有効。

3 特別講演

「ロジャース普及論と北海道の林業普及」

森林総合研究所東北支所

林 雅秀氏

これらを効果的に組み合わせ、戦略的な対策が必要である。

ロジャース普及論とは…

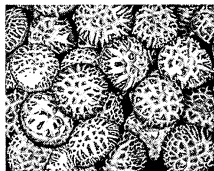
- ・欧米の農業普及の話題が中心
- ・製造業のイノベーション（新技術の浸透）なども含まれ、普及問題の一般理論となっている

チェンジエージェント…

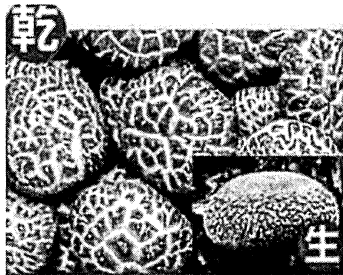
- ・普及活動に関する様々な事例紹介があり、普及指導事業は、考え方や技術の変革をもたらすチェンジエージェントの役割

もりのきのこ種苗

☆原木シイタケ用種苗☆



ゆう次郎  
21世紀のスター品種



にく丸

多収性、高品質  
乾・生両用品種の決定版



もりの夏実  
周年で高品質生シイタケ!

☆菌床シイタケ用種苗☆

もりの富富  
けた違いのボリューム感  
A品率 90%続出!!

森XR18号  
短期培養(90日)で発生  
驚きの新品種!!



森産業株式会社

盛岡営業所 / 〒028-3622 岩手県紫波郡矢巾町上矢次 4-28-5  
TEL (019) 697-4921 FAX (019) 697-4909